

自治体DX推進計画の実現のため、本年度から2か年をかけてデジタル活用人材を育成するための組織基盤と、オンライン化や業務処理を自動化するためのデジタル・データ基盤の整備を予定しています。  
デジタル・データ基盤の整備にあたっては、個人情報保護、セキュリティ対策の徹底を図ります。

また、これらの推進にあたっては、外部人材の活用も検討しています。

●実施、○実施予定

基盤	取組区分	具体的取組	令和2年度以前	令和3年度	令和4年度	
組織基盤	機能的で連携のとれた業務執行体制の整備	関係部局で連携して取組を推進するための組織整備		○-----	----->	
		デジタルスキル習得研修の実施		○-----	----->	
	職員の意識改革の推進	業務フローを見直す手法を学ぶ研修（サービスデザイン思考研修、BPR研修など）の実施	●（BPR研修）	○-----	----->	
		組織文化の変革に取り組む意識を醸成するための他自治体等外部との交流の実施			○----->	
デジタル・データ基盤	業務処理の自動化およびその前提となるペーパーレス化のさらなる推進	電子決裁の推進－会計伝票の電子決裁化			○----->	
		押印の廃止	●----->			
		RPAの利用推進	●-----	----->		
		AI（チャットボットシステム）の利用推進	実証実験	○-----	----->	
	効率的なコミュニケーションと情報共有のためのICT環境基盤構築	グループウェアの更新				○----->
		ビジネスチャットシステムの利用推進	実証実験	●-----	----->	
		庁内ネットワークの無線化対応	●-----	----->		
		オンライン会議の利用推進	●-----	----->		
		テレワークシステムの利用推進	●-----	----->		
		マイナンバーカードの普及促進	●-----	----->		
	オンラインで手続きができる仕組みの構築	申請データ連携システムの導入				○----->
		データ整備・データ分析のための基盤構築	EBPMの利用推進	実証実験	○-----	----->
	自治体システムの標準化の仕様作成				○-----	----->